

Rotary

7 July 2021



Rotary International District 2570
GOVERNOR's Monthly Letter
2021-2022年度 ガバナー通信Vol.1/7月号



【地区テーマ】

もっと夢を もっと奉仕を

More dreams More service



SERVE TO CHANGE LIVES

国際ロータリー会長 ご紹介

シェカール メータ

Shekhar Mehta

2021-2022年度国際ロータリー会長

Shekhar Mehta



災害救援活動に積極的に参加してきたメータ氏は、シェルターボックス（英国）の理事です。2004年に発生したインド洋での津波の後、被災者のための約500戸の家の建設を支援しました。

南アジアで1,500件以上の心臓外科手術を提供したプログラムを立ち上げたメータ氏は、インド全土での識字率向上をはかる「TEACHプログラム」の創設にもかかわらず、このプログラムを通じて何千もの学校に支援を提供しました。

1984年にロータリーに入会したメータ氏は、RI理事、複数の委員会の委員および委員長、ゾーンコーディネーター、研修リーダー、ロータリー財団専門家グループメンバー、地区ガバナーを歴任したほか、インド・ロータリー財団の会長を務めています。

超私の奉仕賞、ロータリー財団功労表彰状、特別功労賞を受賞しており、ラシ夫人と共にメジャードナー、遺贈友の会の会員です。

“ 変革者の皆さん、準備は整っていますか？ ”

■カルカッタ-マハナガル・ロータリークラブ（インド、西ベンガル州）所属。 ■会計士であり、自身が設立した不動産開発会社「Skyline Group」の会長。 ■カナダを本拠とする「Operation Eyesight Universal (India)」(回避可能な失明を防ぎ、治療可能な失明を治療する国際開発組織)のディレクター。



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために



本年度の国際協議会は、新型コロナウイルス流行のためバーチャルで開催されました。2021-22年度メータRI会長は、国際協議会の初日2月1日、次期地区ガバナーに向けて会長テーマの発表とスピーチを行いました。要約を掲載させていただきます。

インドや近隣諸国でいくつもの大きな奉仕プロジェクトに参加し実践したシュメール・メータRI会長エレクトは、ロータリーの原点である「超我の奉仕」というロータリーの標語に大きな感銘を受けました。奉仕に目覚めたことで「その瞬間、私は単なるロータリークラブ会員から、ロータリアンになった。ロータリーが私の心に火をつけた。」と自身の経験を話されました。そして、アルバート・アインシュタインの、「誰かのために生きてこそ、人生には価値がある」の言葉を引用し、「奉仕することで誰かの人生を豊かにすることは、自分の人生の最高の生き方である」と力説しました。「私たちは、自分よりも先に人のことを考える心構えがあるでしょうか。ロータリアンである私たちにとって大切なのは、それだけです」と訴えかけました。私も共感し、とても感動を覚えました。

そして、今年度のテーマ「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」が

発表されました。

ほかの人のために生き、世話をし、奉仕することで誰かの人生を豊かにすることは、自分の人生の最高の生き方です。奉仕は、誰かの人生だけでなく、自分の人生も豊かにします。ポリオ根絶活動、新型コロナウイルスとの闘い、大きなインパクトをもたらすプロジェクトへの取り組み、これらに意欲を駆り立て立ち向かうのは、皆さんがロータリアンだからです、と述べました。

奉仕プロジェクトをインパクトあるものにするために私たちは、「もっと行動し、もっと成長する」必要があるとしています。「行動」は奉仕プロジェクトを、「成長」は会員基盤の拡大を意味します。その奉仕活動をよりインパクトのあるものとするために、過去17年間、120万と変わらない国際ロータリーの会員数を130万人にすること、「each one, bring one」という考え方で会員増強を訴えています。そして、公共イメージの向上に伴って会員増強されるという

考えで「ロータリー奉仕デー」の実施を全地区とロータリークラブに求めています。

また、奉仕イニシアチブに取りかかるにあたり、次年度の焦点は「女子のエンパワメント」とします。ロータリーの中核的価値観、DEI（多様性、公平さ、開放性）の「多様性」を踏まえ、不利な立場に置かれることが多い女子へのエンパワメントに取り組むことが重要とし、特に「女子」に焦点を当てること示されました。

「変革者の皆さん、準備は整っていますか？ 大きなチャレンジに立ち向かう準備ができていますか？ 奉仕する準備ができていますか？ みんなの人生を豊かにする準備ができていますか？ 私は準備ができています。皆さんも同じでしょう。ともに奉仕し、みんなの人生を豊かにしていこうではありませんか。」と結んで、メータ会長エレクトのメッセージは終わりました。

KEYWORDS

メータ会長スピーチのキーワード

- 「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」(テーマ)
- もっと行動し、もっと成長する (Do more Grow more)
- 「each one, bring one」 会員を130万人に。
- 「ロータリー奉仕デー」
- 女子のエンパワメント

国際ロータリー 第2570地区ガバナー ご挨拶



今年度第2570地区ガバナーを務めさせていただきます入間ロータリークラブの水村雅啓です。皆様のご指導、ご協力をいただきながら一年間頑張っておりますのでよろしくお願い申し上げます。

さて、昨年度は『新型コロナウイルス感染症』の感染拡大により今までに経験がない事態に直面し、ロータリーの活動は様々な苦難に直面しました。

相原茂吉直前ガバナーには口には出せない大変なご苦労があったものとお察いたします。しかし、この危機的な状況の中にあっても素晴らしい地区運営をお務めになられたこと、改めて心より敬意を表させていただきます。

そして、今年度ですが、残念ながらコロナウィルス感染症の脅威は収まらず、結果として地区チーム研修セミナーは止む無く中止となり、PETSや地区

研修・協議会も時間を短縮しての開催となりました。このような状況の中にあっても地区ロータリアン全員の暖かいご支援とご理解をいただけたことで何とかスタートを切ることができました。心から感謝申し上げます。ここからの一年、シェカール・メータRI会長のテーマ「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」のもと、地区方針「もっと夢をもっと奉仕を」を掲げ、多く

の人が幸せな人生を送れるよう奉仕の心をもって地区運営に当たり、任期をしっかりと努めて参りたいと思います。

最初の月信の発行に当たり、2021-22年度国際ロータリー シェカール メータ会長のメッセージと地区の方針を掲載させていただき、一年のスタートとさせていただきます。

水村雅啓

Masahiro Mizumura

入間

2021-2022年度
国際ロータリー
第2570地区ガバナー

“多くの人が幸せな人生を送れるように！”

国際協議会では、シェカール・メータRI会長エレクトの素晴らしいスピーチに感銘を受けるとともに、同期ガバナーの次年度に向けた熱い想いに触発されました。その気持ちを大切に2021-22年度に向けた我が地区の方針をまとめましたので、発表いたします。

【地区スローガン】

もっと夢を もっと奉仕を

More dreams More service

- ★もっと夢を……未来のあるべき地区、クラブの姿を真摯に描く
- ★もっと奉仕を…描いた夢（未来ビジョン）の実現に向けて、奉仕プロジェクトを実行



【地区活動方針】

Policies.....

昨年から続く新型コロナウイルス感染症の感染拡大によってロータリー活動が制約されています。私たちは、Afterコロナを見据えて、持続可能なより良い変化をもたらす行動人として活動出来るように、今から準備を進めることが重要と考えます。

また、大きく変革し続ける国際ロータリーを学び、理解を深めることはロータリー活動を有意義にすることにはほかなりません。「出でて奉仕せよ」は、学んだことを地域社会に戻り、奉仕の心として実践に移そうという呼びかけであります。ロータリーをより知り、現状を把握して、希望に満ちたロータリーの「未来を描く」ために、地区にあってはセミナーや研修会を、クラブにあっては例会や家庭集会で学ぶ機会を大いに作っていきましょう。

よく学び、未来を描く

私は、こんな時だからこそ、「ロータリー」を学び直したいと思います。バーチャル国際協議会では、11日間、インパクトをもたらす奉仕プロジェクトについて、会員基盤を広げることに多角的に学びました。それは、奥行きが深く幅の広い内容でした。これを地区役員としてクラブ会長に伝えることが私の役目です。地区役員はそれを具体化してクラブ会長はもちろんクラブリーダーに伝え、全体としてそれを実行していくことです。それを効果的なものにするためにも「ロータリー」を学び、未来志向の活動計画を練っていきましょう。

ロータリー運動を表す言葉に「入りて学び、出でて奉仕せよ」があります。「入りて学び」は、目的意識を持って学ぶこと、RI会長のテーマや地区の方針も含めて、大いに学び合い人格を高め合おうということです。

描いた未来に向かって、行動

学んだことを実践に生かすことが重要です。まず5年後、10年後の地区やクラブの未来を描きましょう。どんなクラブになっているか。会員規模、例会風景、親睦活動、奉仕活動の内容…等々。夢（未来ビジョン…戦略計画）を描きましょう。そして、夢の実現に向かって行動しましょう。

メータ会長は、会員数を120万から130万人に増やそうと提唱しています。そして、もっともっと人びとのために奉仕し、その人生をより豊かにするために援助していただきたいと、そして、ほかのロータリアンや、他団体、企業と手を取り合い、地域社会にインパクトをもたらす

プロジェクト、国や世界の人びとの人生を豊かにするプロジェクトを実施してください、と訴えています。それは「ロータリー奉仕デー」の実施という形で全地区とクラブに求めています。「ロータリー奉仕デー」として認められるには、いくつかの必要条件がありますが、実施することで会員、クラブの意欲を引きだし、公共イメージの向上とともに、会員増強に繋がります。是非「ロータリー奉仕デー」に取り組みましょう。

ロータリーの目的は「奉仕の理念」を奨励し育むことにあります。「奉仕の理念」とは、要約すれば「他人のことを思いやり、他人のために尽くすこと」。奉仕とは、自分よりもほかの人のことを先に考えることです。地区やクラブのリーダーは、率先して様々な機会を作り、理解を深め実践に導く役割があります。是非そんな一年にしていきたいと思います。

【地区スローガン】

もっと夢をもっと奉仕を
More dreams More service

【地区活動目標】

Goals.....

1 活力ある地区・クラブをつくる

- ▶5年後のあるべき姿を多角的に描いた戦略計画（未来ビジョン）を作成する
- ▶「Each One, Bring One（みんなが一人を入会させよう）」の推進
- ▶会員増強は、目標を定め、多様性のある会員構成を目指そう
- ▶地区役員は、クラブの活性化支援のために何ができるかを念頭に活動する

2 研修の実施でロータリーをもっと知る

- ▶新会員研修ははじめ全会員が研修・学習する機会をつくりロータリーを知ることで、クラブの活性化に繋げる
- ▶地区セミナーへの参加（ベテラン会員だけでなく、新会員の参加も）を促す
- ▶会長幹事会で、地区委員を招いてロータリー情報の学習を行う
- ▶地区委員は積極的にクラブに出向き地区情報を提供する
- ▶関連委員会との合同研修会を実施し、意見交換のできる機会を作る
- ▶会議、研修、セミナーを最適化するため、バーチャル技術の使用を支援・奨励する

3 多様な奉仕プロジェクトへチャレンジ

- ▶グローバル補助金を活用した国際社会への貢献
- ▶地区補助金を活用した地域社会への貢献
- ▶「ロータリー奉仕デー」の取組みを検討する
- ▶ポリオ根絶活動を推進する

7つのカテゴリー

- ① 平和構築と紛争予防
- ② 疾病予防と治療
- ③ 水と衛生
- ④ 母子の健康
- ⑤ 基本的教育と識字率向上
- ⑥ 地域社会の経済発展
- ⑦ 環境の保全

4 将来のリーダーの育成

- ▶すべての機会を活用して地区のリーダーとなる人材の発掘と育成に取り組む
- ▶ガバナー補佐、地区委員は、次年度の地区リーダーとなる人材を発掘し推薦する
- ▶RLIへの参加を促す
- ▶未来を担う若い世代を支援し、青少年プログラムに積極的に取り組む



ロータリー奉仕デーとは

シェカール・メタRI会長は、職業やロータリーとの関係にかかわらず、意義あるロータリーの奉仕活動を、地域社会の人びとに広く知ってもらいましょう、そして、参加した人々をロータリーの会員になるよう導きましょう。と呼びかけました。

その活動を「ロータリー奉仕デー」とし、2021-22年度に少なくとも1回、イベントを開催してもらうよう、すべてのクラブにお願いしています。アイデアは、ロータリーショーケースで、ほかのクラブが実施したプロジェクトを参照し、地域の課題と対応を検討します。

「2021-22年度ロータリー奉仕デー」のイベントとして認められるには、次を満たす必要があります。

- ☆二つ以上のロータリークラブ、ローターアクトクラブ、インターアクトクラブによって計画されたものである（協力するクラブが同じ国か海外であるかは不問）
- ☆ロータリー重点分野（一つまたは複数）に一致している
- ☆イベントへの関心を高めるため、少なくとも一つのメディア（フェイスブック、ツイッター、地元紙など）で周知を行う
- ☆参加者の少なくとも25%は、現ロータリー会員ではない

また、イベントは、以下の追加のガイドラインのうち、少なくとも三つを満たす必要があります。

- ☆国連が定める国際デー、またはロータリーの特別月間に合わせて、関連トピックに沿ったものとする
- ☆事前に計画した奉仕活動を通じて、女子のエンパワメントに優先的に取り組む
- ☆計画と実施の段階で、ロータリー地域社会共同隊と協力する
- ☆少なくとも一つの地元企業、地域団体、政府または自治体と協力する
- ☆イベントの主催クラブが地域社会のエンパワメントをどのように継続していけるかについて、地域社会でのディスカッションを行う
- ☆家族やあらゆる年齢・能力の参加者が参加できる奉仕の機会を提供する
- ☆「世界を変える行動人」のリソースを使用し、#Rotary Daysと#People of Actionのハッシュタグを付けて、イベントの写真と成果をソーシャルメディアで紹介する
- ☆イベント終了後、クラブ会員ではない参加者へのフォローアップを行い、今後のプロジェクトやクラブ例会に招いて地域社会でのクラブの活動を知ってもらう

その他

- ソーシャルメディアでイベントを紹介するだけでなく、当日の写真や動画とともに、完了した活動をロータリーショーケースに投稿する
- 完了したプロジェクトをロータリーショーケースに投稿した後に受け取る証書を用いて、イベントや奉仕の成果を記念に残す

新年度へ向けて 水村年度へのメッセージ



直前ガバナー
相原茂吉

Mokichi Aihara

川越

今、世界は大きく変化しています。日本の国際的な立ち位置も、舵取りが本当に難しくなってきました。さらにコロナ感染が追い打ちをかけ、これから私達が進むべき道は、決して順風万帆とはいかないでしょう。

そんな荒波の中、水村年度が船出致します。あたかもチャイコフスキーのピアノ協奏曲を奏でる指揮者の如く、水村ガバナーの心境は熱い思いと覚悟でいっぱいでしょう。

ロータリーに私達が求めるもの、それは奉仕の理想と価値観を共有する仲間を作り、自己の成長と人生の豊かさを追求する事だと思えます。

昨年度、ガバナーとして地区内外のたくさんの方々とは知り合い、温かい友情に触れ、改めて第2570地区には、多くのすばらしい仲間がいる事を肌で感じました。

私達ロータリアンは職業を基本としております。それ故、ガバナー就任

コロナ禍での地区研修、 RLIについて



地区研修リーダー
(研修委員長)

前嶋修身

Osami Maejima

熊谷

昨年から続いている新型コロナ感染の影響を受け、世界中のロータリアンが、クラブの本分である会員仲間とのリアルの交流が出来ず悩んでいます。また、研修の機会も制限され、各種のセミナーが中止され、あるいはオンラインで開催されています。このような時期は会員の皆様にとって、巣ごもりでロータリー関係の書物、米山梅吉の伝記、あるいは「ロータリーの友」を熟読するいい機会だと思います。

さて、当地区では水村次年度ガバナーを支援する今年2月28日の「地区チーム研修セミナー」は中止されましたが、4月3日「PETS(会長エレクト研修セミナー)」と4月18日「地区研修・協議会」(飯能市民会館)は新型コロナ感染対策のもと参加者数と時間を絞って開催することが出来ました。

ガバナーエレクトの ガバナー応援メッセージ



ガバナーエレクト
村田貴紀

Takanori Murata

2570バスポート

新しい年度がスタートいたしました。これまで、ガバナー補佐の皆様をはじめ、地区運営に携わっていただいた方々、そして地区内各地でロータリー活動にご尽力されたクラブ会長、幹事及び会員の皆様には多くのご協力を頂き、誠にありがとうございました。さて、水村雅啓ガバナー年度の出発に備えて各クラブでは万全な準備が行われ、会員の皆様も張り切っていることと思います。2021-22年度の地区テーマは『もっと夢をもっと奉仕を』を掲げられました。よく学び、未来を描き、描いた未来に向かって行動しましょうとも申されております。ロータリー活動に

当初、コロナで多くの会員が減少してしまうのではと覚悟しておりましたが、直近のRIのデータでは、なんと当地区は昨年の7月1日から今年の4月30日まで2.31%の増加(+36名 1593名)を達成していました。これは34地区(全体+0.8%)でもトップクラスの増加率であります。世界平均でも+1.84%です。この事実は、コロナ禍に於いても、皆さんが如何にロータリーを愛しているかに他なりません。そして長い間培ってきた、私達の先達のDNAが根付いている証でもあります。

さて、水村ガバナーは、地区とクラブの歩むべき道のを、「入りて学び出でて奉仕せよ」の格言を用いながら、4つの具体的な目標を定めました。「描いた未来に向かって行動しよう!」そして地区スローガンをMore dreams More service、即ち「夢」という表現をされました。夢を持つこと、、、青少年の志、恋愛、会社経営、人生観、そして

幸せ、私達は夢を持つことによって、間違いなく先が明るくなります。シェカール・メータRI会長も「夢とは寝ている間に見るものでなく、眠らせてくれないものだ」とカラム元インド大統領の言葉を引用され、夢を抱く重要性和効果に触れています。夢は人の心を動かします。わくわく感が生じます。

ポールハリス語録の一つにも、次のような言葉があります。

Perhaps dreaming is not so bad

if one dreams good dreams and makes them come.

(素晴らしい夢を描き、それを実現していく事、

夢を持つことって素晴らしい事ですな!)

夢の実現に向けて、水村ガバナーのご活躍そして当地区ロータリアンの皆様の一層の幸せを心よりご祈念申し上げます。

【本年度の地区研修】

コロナ禍のため研修会の具体的なスケジュールを決められませんが、水村ガバナー、武田哲担当委員長と協議し、状況を見ながら会員に連絡いたします。

- ①対象者 ●ガバナー補佐など地区のリーダー
●クラブ研修リーダー
●入会3年未満の新会員
- ②研修内容 ●ロータリーの奉仕の目的である「奉仕の理念」を理解するため、ロータリーの歴史や理念の変遷を学ぶ。
●クラブの運営に関して、最近の改正を踏まえRIの方針を学ぶ。
- ③研修方法 ●クラブレベルの研修は、ガバナー補佐の協力を得てグループごとに行う。
●地区レベルで行う場合は、ガバナーの指示に従って行う。

【本年度のRLI】

矢島淳一RLI担当委員長の計画では、感染対策に充分気を配り、RLIは従来のような対面方式で開催し、委員会等の会議は原則WEBで行う予定です。

おける基本事項の再追及でもあります。社会の激しい変化に対応して新しいロータリー活動を追及することが、未来への課題になっているのではないのでしょうか。これからのロータリー活動は、自ら変化に対応させていかなければならないと思います。ニューノーマルな時代を迎え、過去の奉仕の形態にとらわれず新しい目的をもって「奉仕」の創造をすること、それは多くの方々の心に『もっと夢を』となって残ることでしょう。どうぞ地区全体で一致団結し、協力して水村雅啓ガバナーを応援してください。略儀ではございますが、以

上をもちまして、水村雅啓ガバナー年度へのエールとさせていただきます。今後ともご指導のほど、宜しくお願い申し上げます。



SERVE TO CHANGE LIVES

奉仕しよう
みんなの人生を
豊かにするために

Greetings 【ガバナー補佐／地区幹事】

第1グループ

山本庄一

Shoichi Yamamoto

川越小江戸



この度、第1グループのガバナー補佐として拝命されました。川越小江戸ロータリークラブの山本庄一です。

今年度水村ガバナーは「もっと夢をもっと奉仕を」を地区のスローガンに掲げられました。こんな時だからこそロータリーを学びなおし希望に満ちたロータリーの未来を描きましょう。浅学非才な私ですが 地区・第1グループ・クラブの懸け橋になるように一生懸命努力します。コロナ禍の状況において、知恵と皆様の叡智を結集し意義のあるロータリー活動を実践していければ幸いです。皆様には一年間何かとご不便、ご迷惑をお掛けすることとなりますが、ご支援ご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

第2グループ

戸高健司

Kenji Todaka

新座こぶし



第2グループガバナー補佐を拝命いたしました戸高健司と申します。所属は新座こぶしです。若輩で経験も限られていますが、グループ内各クラブのロータリー活動と水村雅啓ガバナーの地区運営にお役に立てるよう精一杯努力してまいります。

コロナ禍で制限ある活動となってしまうと思われませんが、水村ガバナー、そして各クラブの会長にとっては唯一無二の一年であります。一つでも多くの成果を生み出し、思い出に残る一年になることをご祈念申し上げます。一年間よろしくお願いいたします。

第3グループ

和泉由起夫

Yukio Izumi

飯能



水村年度の第3グループガバナー補佐の重責を担う事になりました、飯能ロータリークラブの和泉由起夫と申します。

クラブ会員になって約17年、先輩の方々は名実共に備わった人が多く、その後ろ姿をみながら学び、助けても頂きました。地区に出向してわかった事は、各クラブがロータリー網領を進めるのを助けるのが、地区の役目だと思ったことです。地区の一員として担当クラブに少しでも役に立てばと考えます。そして年に一度の地区大会には沢山のロータリアンが集まりますが、その場で水村ガバナーが自分自身の考えを皆さんにきちんとお伝えする事がガバナー及び地区大会の重要な要素のひとつではないかと思っています。我地区の水村ガバナーはロータリーに大きな希望と夢をお持ちです。

役不足なれど、一年間地区ガバナーをしっかりと手助けをしたいと思えます。2570地区の皆様、そして我飯能ロータリークラブの皆様のご指導ご協力よろしくお願い申し上げます。

第4グループ

高丹秀篤

Hideatsu Takani

深谷



水村ガバナーの地区方針:「もっと夢を もっと奉仕を」 “More dreams More service”このテーマの第4グループへの浸透と各クラブらしさを基に、自由で活発なクラブ運営のお手伝いをしていくのが私の役割だと思います。幸いにして、今年度は大河ドラマ「青天を衝け」の澁澤栄一の精神と国際ロータリーの理念との共通性、しかも今、大きなうねりとなりつつある「SDG's」の重要性を学ぶ絶好の機会ではないでしょうか。そこで、コロナ禍の今、以下の三項目を第4グループの共通テーマとしたいと思います。

「ロータリー・澁澤栄一・SDG's」を学び直そう!

——三つに共通している「みんなのために」

「私たちのロータリークラブの5年後・10年後の姿」を考えよう!

——どんなクラブになりたいか。[each one, bring one]の実践

「奉仕の理念」の実践を各クラブらしいやり方で!

——「ロータリー奉仕DAY」の実施。地域諸団体とのコラボ。

第5グループ

岡部俊之

Toshiyuki Okabe

熊谷南



この度、第5グループガバナー補佐を拝命致しました熊谷南ロータリークラブの岡部俊之です。クラブと地区との懸け橋となるように責務を果たして行きたいと思っています。

私は次の事をクラブに伝えて行きたい。先ずもって健康第一、こんな時期であります。免疫力を高めウィルスに、ガン細胞にも負けない体造りを免疫力を高めるには笑うことが一番。笑いのある楽しい例会を、ユーモアのある楽しいプログラム造りを“healthy”

第二に、RI会長テーマであります(奉仕しよう、みんなの人生を豊かにするために)又ガバナー、地区スローガン(もっと夢を、もっと奉仕を)これを大いに学び合い人格を高めロータリーの情報として研究していただきたい。“study”

そして周りの人達に思いやりと優しさを、ロータリーに溢れんばかりの愛を“love”

“healthy, study, and love” 今後ともガバナーの思いをしっかりとお伝えし補佐の役割を全うできますようご協力をよろしくお願いいたします。

地区幹事

忽滑谷 明

Akira Nukariya

入間



RI 2570地区水村雅啓ガバナーの地区活動方針を心の支えにして、7月から10月にかけてのガバナー公式訪問をはじめ、各部門のセミナーや様々な奉仕活動に対し、15名の副幹事と共にしっかりと水村雅啓ガバナーをサポートする所存です。地区会計業務に関しては明瞭的確に処理し報告いたします。地区事務所の運営も事務職員と協力し一生懸命に取り組んで参りますので一年間、皆様のご指導ご協力をいただけますよう宜しくお願い申し上げます。



SERVE TO CHANGE LIVES

奉仕しよう
みんなの人生を
豊かにするために

■ 委員長ご挨拶

職業奉仕委員会

金井福則 Yoshinori Kanai

本庄

委員会では、再度会員の皆様方に『四つのテスト』の重要性の啓蒙活動を行い、職業を通し慈善事業に注いだ渋沢栄一翁「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」栄一翁の探求。



戦略計画委員会

細井保雄 Yasuo Hosoi

行田さくら



現在、ロータリーは先進国の会員減少、人頭分担金の増加など懸案事項が顕在化しております。地区においても、次期指導者の選出が喫緊の課題です。皆さんと一緒に、このような懸案事項に対応して参りたいと思います。

国際大会推進委員会

茂木 正 Tadashi Mogi

本庄

今年度『国際ロータリー国際大会』が米国テキサス州のヒューストンで6月4日～8日で開催予定です。開催の不安材料は尽きませんが、年に一度同じ志をもって世界中のロータリアンが集えることを、コロナウイルスの消滅と共に祈っております。



社会奉仕委員会

五十幡和彦 Isohata Kazuhiko

行田さくら



コロナ禍での社会奉仕活動アンケート、ロータリー奉仕デー支援、アイバンク登録、ブライダル委員会登録等を通じて、クラブの社会奉仕活動のお役に立てればと願っています。

青少年奉仕委員会



中島洋志 Yoji Nakajima

所沢東

皆様こんにちは、今年度青少年奉仕統括委員長を仰せつかりました中島洋志です、一年間よろしくお願いいたします。青少年奉仕活動は、感受性高い青少年の活動を支援していく奉仕活動です。最近の活動には制約が多くなり、特にハラスメント問題には注意して進める事が重要になっております。今年度委員会としましては、

委員会の礎となります危機管理について危機管理委員会ともに危機管理の重要性、大震災等自然災害、感染症対策、ハラスメント防止等、を共通の認識と捉えて危機管理研修をしております。この様な時こそ、ウィズコロナに向けてロータリー活動を安全で安心出来る活動にするためにも例年にも増してきめの細やかな研修を行ってまいりますので、ご理解とご支援ご協力をお願いいたします。

国際奉仕委員会

田島博夫 Hiroo Tajima

行田さくら



引き続き国際奉仕委員長を仰せつかりました。新型コロナウイルスの影響で、活動が儘なりません。今年度は他委員会との情報交換等で新たな方向性を見出してみたいと思います。

危機管理委員会

高柳育行 Yasuyuki Takayanagi

本庄



若い世代をはじめ、ロータリーの会合、活動に参加する全ての人に対して、ハラスメントを防止し、適切に対処することは全会員の責務であり、その環境を築くことに取り組みます。

会員増強委員会

井埜利博 Toshihiro Ino

熊谷



会員増強統轄委員長を拝命しました。一昨年度から引き続き3年目になります。コロナ禍での会員増強は難しいですが、会員基盤向上委員会と衛星クラブ支援委員会の二本立てで目的を達成するように頑張ります。

公共イメージ委員会

原島生慈 Seiji Harashima

秩父

～開かれたロータリーを目指して～

ロータリーは敷居が高いと思われていませんか？地域に愛されるロータリーを目指し、仲間を増やせるように、日常の奉仕活動等を発信していきます。



ロータリー米山奨学委員会

渡邊藤男 Fujio Watanabe

熊谷南

米山記念奨学委員会は日本のロータリーの父、米山梅吉翁の名前が入っている委員会です。水村ガバナー年度の奨学生は継続5名、新規13名、合計18名です。今年度も奨学生共々よろしくお祈りします。



ロータリー財団委員会

鈴木秀憲 Hidenori Suzuki

吹上

ロータリー財団委員会は、村田貴紀氏を委員長として諸施策を実行すべく準備してきました。しかし、村田氏は本年度ガバナーエレクトの重責を担う事になって居り、委員長とエレクトの兼務が出来ない事

から、村田氏には副委員長の立場で力を十分に発揮頂き、担当諮問委員の私が委員長を務める事になりました。責任は私が負います。宜しくお願い致します。



SERVE TO CHANGE LIVES

奉仕しよう
みんなの人生を
豊かにするために

■ 諮 問 委 員 紹 介



今泉清詞

Seiji Imaizumi

川越

1993-1994 ガバナー



加藤玄静

Gensho Kato

本庄

2009-2010 ガバナー



高柳育行

Yasuyuki Takayanagi

本庄

2015-2016 ガバナー



田中一郎

Ichiro Tanaka

坂戸

1994-1995 ガバナー



立原雅夫

Masao Tachihara

川越

2011-2012 ガバナー



前嶋修身

Osami Maejima

熊谷

2016-2017 ガバナー



梅沢貞彦

Sadahiko Umezawa

所沢

1999-2000 ガバナー



鈴木秀憲

Hidenori Suzuki

吹上

2012-2013 ガバナー
2019-2020 ガバナー



細井保雄

Yasuo Hosoi

行田さくら

2017-2018 ガバナー



高橋福八

Fukuhachi Takahashi

本庄

2000-2001 ガバナー



中井眞一郎

Shinichiro Nakai

所沢

2013-2014 ガバナー



茂木 正

Tadashi Mogi

本庄

2018-2019 ガバナー



野中弘之

Hiroyuki Nonaka

熊谷東

2005-2006 ガバナー



坂本元彦

Motohiko Sakamoto

富士見

2014-2015 ガバナー



相原茂吉

Mokichi Aihara

川越

2020-2021 ガバナー



真下和男

Kazuo Mashita

東松山

2008-2009 ガバナー



SERVE TO CHANGE LIVES

奉仕しよう
みんなの人生を
豊かにするために



表彰

Commendation



PHP	ポール・ハリス・フェロー
MPHP	マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
PHS	ポール・ハリス・ソサエティ
MD	メジャードナー
BF	ベネファクター
米山	米山功労者
米山M	米山功労者マルチプル
米山MD	米山功労者メジャードナー
数字	表彰回数



米山 古田 征也 (志木)



米山 4 上原 実 (志木)



米山 荻野 光一 (志木)



PHP 植野 智恵子 (熊谷南)

新 会 員 紹 介

- 入 入会年月日
- 勤 勤務先
- 役 役職
- 生 生年月日
- 紹 紹介者



朝霞
池田 愛
Ai Ikeda
入 2021年6月1日
勤 株式会社シーエーイー
役 代表取締役
生 1982年7月9日
紹 荒木和之/櫻井 元



朝霞
タパ スダン
Thapa Sudan
入 2021年6月1日
勤 JAPAN RECRUITMENT GROUP(株)
役 副社長
生 1981年8月3日
紹 青木 巖/荒木和之



小川
笠間大輔
Daisuke Kasama
入 2021年6月1日
勤 笠間商事株式会社
役 企画デザイン/営業部 部長
生 1980年9月10日
紹 戸口 勝



日高
上野宗久
Munehisa Ueno
入 2021年6月1日
勤 さいたま泌尿器・ひふ科クリニック
役 院長
生 1956年12月23日
紹 大竹一浩



熊谷
宮永大輔
Daisuke Miyanaga
入 2021年5月21日
勤 東京海上日動火災保険株式会社 熊谷支社
役 支社長
生 1979年8月22日
紹 松本光弘/上林 寛



熊谷
山本 誠
Makoto Yamamoto
入 2021年5月21日
勤 日本生命保険相互会社 熊谷支社
役 支社長
生 1968年5月8日
紹 前嶋修身/田所 勤

■ 会員数・出席率 (2021年5月)

クラブ名	会員数									例 会 数	出席率	
	年 初	5 月 末 現 在	5 月 入 会 数	5 月 退 会 数	本 年 度 入 会 数	本 年 度 退 会 数	5 月 度 純 増 数	本 年 度 純 増 数	女 性 会 員 5 月 末 数		当 月	通 算
第1グループ (11RC)	川越	95	96	0	0	8	7	0	1	3		
	東松山	21	22	0	0	2	1	0	1	0		
	小川	8	8	0	0	0	0	0	0	2		
	坂戸	31	31	1	0	2	2	1	0	1		
	越生毛呂	16	14	0	0	1	3	0	-2	1		
	川越小江戸	13	16	0	0	6	3	0	3	0		
	川越西	19	20	0	0	1	0	0	1	2		
	鶴ヶ島	26	26	0	0	0	0	0	0	2		
	川越中央	29	29	0	0	0	0	0	0	0		
	坂戸さつき	20	20	0	0	0	0	0	0	4		
	東松山むさし	43	43	0	0	0	0	0	0	6		
	小計	321	325	1	0	20	16	1	4	21		
第2グループ (7RC)	朝霞	25	23	0	0	0	2	0	-2	0		
	志木	44	43	0	0	0	1	0	-1	2		
	富士見	40	40	0	0	0	0	0	0	0		
	新座	27	27	0	0	0	0	0	0	2		
	和光	5	14	0	0	9	0	0	9	6		
	朝霞キャロット	10	10	0	0	0	0	0	0	0		
	新座こぶし	8	9	0	0	1	0	0	1	2		
	小計	159	166	0	0	10	3	0	7	12		
第3グループ (11RC)	入間	37	36	0	0	0	1	0	-1	2		
	所沢	58	58	0	0	5	5	0	0	4		
	飯能	60	69	0	0	12	3	0	9	1		
	新所沢	22	21	0	0	1	2	0	-1	2		
	日高	16	17	0	0	1	0	0	1	3		
	所沢西	30	34	0	0	4	0	0	4	4		
	新狭山	16	19	0	0	3	0	0	3	0		
	所沢東	42	47	0	0	8	3	0	5	2		
	入間南	41	43	0	0	5	3	0	2	0		
	所沢中央	21	22	0	0	3	2	0	1	2		
	狭山中央	23	23	0	0	1	1	0	0	6		
	小計	366	389	0	0	43	20	0	23	26		
第4グループ (11RC)	深谷	57	57	0	0	0	0	0	0	11		
	本庄	73	76	0	0	7	4	0	3	4		
	秩父	49	49	1	0	2	2	1	0	1		
	寄居	27	30	0	0	4	1	0	3	0		
	児玉	3	3	0	0	0	0	0	0	0		
	岡部	15	15	0	0	0	0	0	0	1		
	深谷東	66	67	0	0	1	0	0	1	0		
	川本	7	7	0	0	0	0	0	0	0		
	皆野・長瀬	11	11	0	0	0	0	0	0	0		
	2570/バスポート	13	11	0	0	4	6	0	-2	2		
	深谷ノース	29	29	0	0	0	0	0	0	1		
	小計	350	355	1	0	18	13	1	5	20		
第5グループ (10RC)	熊谷	89	91	3	0	6	4	3	2	3		
	行田	59	60	0	0	2	1	0	1	5		
	羽生	46	44	0	0	0	2	0	-2	4		
	加須	25	26	1	0	2	1	1	1	0		
	熊谷西	10	9	0	0	0	1	0	-1	0		
	行田さくら	51	54	0	0	4	1	0	3	2		
	熊谷東	26	27	0	0	2	1	0	1	2		
	吹上	8	8	0	0	0	0	0	0	2		
	熊谷籠原	27	29	0	0	2	0	0	2	0		
	熊谷南	22	22	0	0	1	1	0	0	3		
	小計	363	370	4	0	19	12	4	7	21		

50 RC	男性会員数	1465	1505	6	0	101	61	6	40
	女性会員数	94	100	0	0	9	3	0	6
	合計	1559	1605	6	0	110	64	6	46

■ スケジュール (2021年7月-8月)

日時	担当委員会名	内容	場所	
7月	4日(日)	2570地区	年度初め地区役員合同会議	紫雲閣
	11日(日)	米山記念奨学委員会	第1回米山記念奨学セミナー	アルカーサル 迎賓館川越
	18日(日)	社会奉仕委員会	第1回社会奉仕セミナー	紫雲閣
	18日(日)	青少年奉仕委員会	青少年交換選考試験	
8月	7日(木)	ロータリー財団 委員会	学友総会	ウェスタ川越
	7日(木)	ロータリー財団 委員会	第1回オリエンテーション	ウェスタ川越
	8日(日)	青少年奉仕委員会	青少年交換 第1回オリエンテーション	
	29日(日)	国際奉仕委員会	国際奉仕セミナー	



表紙：「日本の百名山」より《北岳》

日本第2位の高さを誇る南アルプス「北岳」(3193m)。深田久弥は「哲学的であり、高潔な気品を備えた清秀な高士のおもかげがある。」と賛辞を送っている。キタダケソウに代表される高山植物の宝庫でもある。14年前(2007年)、この山で遭難、骨折しヘリで救助された思い出がある。多くの人に助けられ命を繋げた。忘れえぬ山。(水村)

ガバナー月信 7月号

2021-2022年度 Vol.1

2021年7月1日発行

国際ロータリー第2570地区 地区事務所

〒355-0028 埼玉県東松山市箭弓町2丁目5番14号
ガーデンホテル紫雲閣内

[TEL] 0493-21-2570

[FAX] 0493-21-2571

[mail] d-office@mail.rid2570.gr.jp

[web] https://www.rid2570.gr.jp

[月信原稿送信先]

info2021@rid2570.gr.jp

ガバナー月信編集委員会 委員長 滝沢文夫